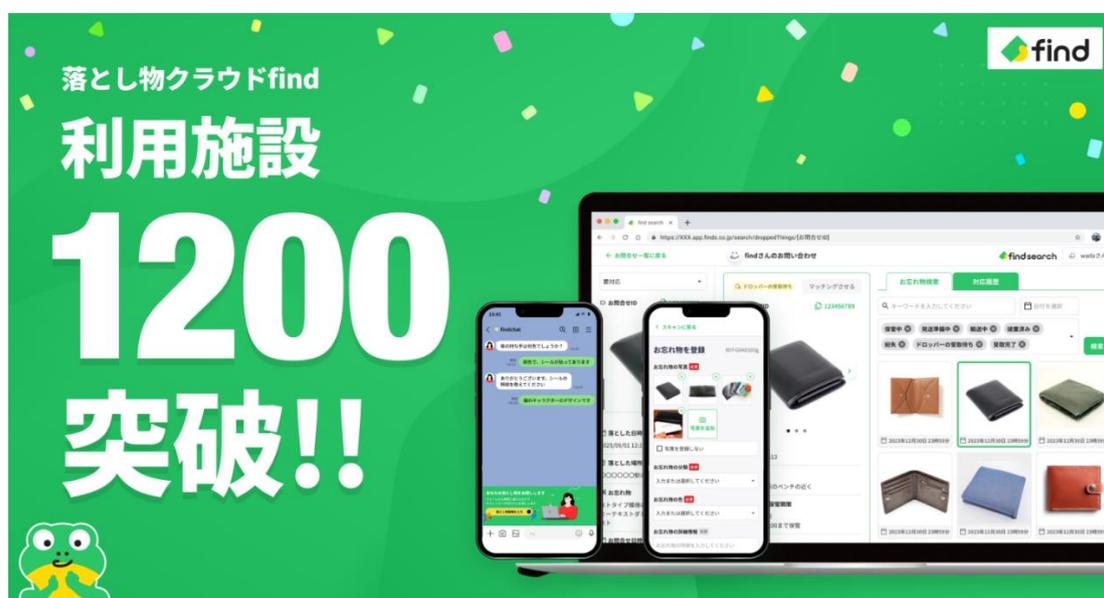


AI を活用した落とし物管理システム「落とし物クラウド find」の利用施設数が 1200 を突破！

～3 万件以上の落とし物返却に貢献！～

株式会社 find（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：高島 彬）が提供する落とし物にまつわる課題を解決するデータプラットフォーム「落とし物クラウド find（以下「find」）」は、落とし物を検索できる施設数が 1200 施設（※1）を突破したことをお知らせいたします。

※1：導入企業の駅・営業所等の施設総数（2024/7/18 時点）



◆約 1 年で拡がる find！



find は「KEIO OPEN INNOVATION PROGRAM」に採択され、3 か月間の実証実験を経て、2023 年 5 月に京王電鉄株式会社様に正式導入いただきました。以降、鉄道会社・商業施設・タクシー会社など、およそ 1 年で順調に

導入数を伸ばし、find をご利用いただける駅・施設・営業所の数は 1,200 以上と、利用可能なエリアが広がっています。

また find は、AI の活用とユーザーの声をもとにした機能アップデートにより、落とし物をお預かりする施設スタッフの管理業務の効率化と落とし物の返却率の向上に貢献し、大変ご好評いただいております。

◆find を活用した落とし主は 10 万人以上！返却率は約 30%！

サービス開始以降、112,000 人（※2）以上の方から落とし物のお問い合わせをいただいております。返却率は約 30%（※3）で、返却できた落とし物は 34,000 件（※4）を超えます。

落とし物をされた方は、find と連携した対象施設の LINE アカウントから簡単に問い合わせができます。画像の送付や多言語のやり取りが可能で、利用された方の約 93%（※5）に満足いただいております。見つかったことへの喜びや感謝のメッセージを多数いただいております。

今後は対応施設を拡大し、将来的には施設を横断した問い合わせを可能にすることで、当社のビジョンとして掲げる「落とし物が必ず見つかる世界」の実現に邁進して参ります。

※2～4：いずれも 2024/7/18 時点の数値

※5：2023 年 2 月～4 月実施の利用者アンケートの結果

◆落とし物クラウド find について

落とし物クラウド find は、落とし主の「連絡するだけでも大変」「探したくても見つからない」という悩み・不安を、テクノロジーの力によって解決するサービスです。常に最先端の技術を取り入れ様々なサービスと連携することでアップグレードし、利便性向上を図っています。また、遺失物管理だけではなく、返却率向上や管理者の業務効率化をはじめ、ユーザーとのコミュニケーションから警察署への連携まで、ワンストップで利用できる仕組みを提供しています。

鉄道会社や商業施設、テーマパークなど、多くの人が集まる場所で必ず発生する「落とし物」を、迅速かつ効率的に見つかる環境づくりを支援し、ユーザーの満足度向上に貢献することで、導入企業と利用者の信頼関係を築き、安心して日常生活を送ることができる社会の構築に貢献します。

<落とし物クラウド find> <https://service.finds.co.jp/>



◆株式会社 find 会社概要

社名：株式会社 find

代表者：代表取締役 CEO 高島 彬

本社所在地：東京都中央区日本橋富沢町 9-4 THE E.A.S.T. 日本橋富沢町

資本金：105,514,330 円（資本準備金含む）

事業内容：「落とし物クラウド find」並びに附随サービスの開発・提供・運営

コーポレートサイト：<https://www.finds.co.jp/>

【報道関係の方からのお問い合わせ先】

E-mail: contact@finds.co.jp